

# 広報 たかのす

平成16年  
11月  
16日

晩秋・長岐邸 (町指定文化財)  
七日市本郷で

2004

11/16

## 健康も創作活動から！

### ●たかのす風土館会場



▲日ごろの学習の成果を発表した「高鷹大学」の学園祭。ふだんの活動を紹介・発表します。ニュースポーツ「ユニカールクラブ」はゲームのようすをステージ上で再現。



▲舞踊、箏曲、大正琴から詩吟まで豊かな表現で発表された「邦雅祭」。この日のために練習を重ね、どの出し物もプロ顔負けのステージでした。



▲朗読ボランティア「やまびこ」の皆さんによる朗読コンサート。印象的なエッセイや民話などをそれぞれの語り口で朗読、ホールが癒しの空間に変わりました。



▲芸術文化奨励賞を受賞された皆さん  
※写真左から以下にご紹介

とよ  
●富山豊さん(綴子字宮本:56歳)  
第46回秋田県美術展覧会で工芸部門の奨励賞を受賞されました

りんこ  
●田中倫子さん(住吉町:15歳)  
電子オルガンの大会「ドリマトーン全国大会」で銅賞を受賞されました

●鷹巣地方史研究会(会長佐藤富雄/団体)  
昭和52年発足以来、文化財保護顕彰、史談会、歴史教室、展示会の開催、年2回の会誌発行等、長年郷土研究に尽力されています。  
※受賞者は副会長の河田正治さん

【特別功労賞】

●藤島米治さん(鷹巣字西大柳岱:77歳)  
芸術文化等、組織強化指導に尽力されました

### ●交流センター会場



▲各種講座や生涯学習奨励員の皆さんなどの指導による「手づくり村」。村を訪れた人たちは、陶芸や切り絵、ポプリなど思い思いの作品づくりに挑戦。

## 各種展示



▲中央公民館ホールでは小中学生の作品展示。個性豊かな作品がずらり。



▲地域ごとの生涯学習の成果。色鮮やかな手芸作品などが目を引いていました。



▲みちのく子ども風土記館では町ゆかりの陶芸家・神成澤さんと直木賞作家・渡辺喜恵子さんを紹介するコーナーを開設。

「縄文の里に育む永遠(とわ)の夢」  
豊かな感性と表現力が  
展示とステージに開花

# 第36回鷹巣町文化祭

「縄文の里に育む永遠(とわ)の夢」をテーマに、第36回鷹巣町文化祭が10月31日(日)から4日間の日程で開催され、中央公民館・たかのす風土館など各会場で、作品の展示や歌・演奏の発表などが行われました。

町の文化祭は、町民の皆さんの文化活動全般にわたる発表の機会として文化の日になみ、行われているものです。開幕日となった31日は、たかのす風土館で開会式が行われ、芸術文化の振興と向上に優れた業績を挙げた4人の町民

の方々に岸部町長から表彰状と記念品が授与されました。

文化祭の期間中、たかのす風土館では高鷹大学の学園祭、小中学校の学芸発表、伝統芸能を中心とする「邦雅祭」ほかステージを使って行う各種催し、また中央公民館では、公民館講座での作品や、小中学生の創作作品の展示などが行われました。

文化祭で行われた各種催しや展示、また協賛行事などの一部をご紹介します。  
(※小中学校学芸発表の部は4・5ページ)

### 音楽祭～たかのす讃歌発表



▲31日の夜たかのす風土館で行われた音楽祭。合唱曲「たかのす讃歌(佐藤菊夫作曲)」が町内の各コーラスグループのメンバーによって高らかに謳いあげられました。豊かさや発展を表現しているこの曲のテーマを北秋田市に引き継ぎます。



**竜森小学校**



▲地域に伝わる郷土芸能「上舟木駒踊り」を発表した竜森小学校。戦場の騎馬の動きを激しい動きでしっかり表現しました。伴奏も地域の皆さんと一緒に。

**南小学校**



▲南小学校も郷土芸能を発表。「七日市奴踊り」をカッコよくきめ、満場の拍手を浴びました。赤で統一した衣装も照明に映え、華やかなステージになりました。

**中央小学校**



▲クラシックの名曲「ファランドール(ビゼー作曲)」の演奏や歌を発表した中央小。演奏の後には、スライドを使って友達や学校でのようすを紹介しました。

**綴子小学校**



▲アコーディオンなどたくさんの楽器を使った器楽演奏は綴子小学校。「伝えよう！日本の心」と題し、懐かしい日本の唱歌などを演奏しました。

**鷹巣南中学校**



▲南中は恒例の全校合唱。曲は、母なる大地を称える歌「大地讃頌(だいちさんしょう)」。壮大なメロディを全員のハーモニーで歌い上げました。指揮者もきまっています。

**鷹巣中学校**



▲鷹中は吹奏楽部によるブラスバンド演奏。ディズニーメドレーでホールはファンタジーの世界に。スイング感いっぱい、大人の楽団顔負けの演奏でした。

● 鷹巣町文化祭 ●  
**第41回小中学校の部**

文化祭小・中学校の部は、11月1日(月)に学芸発表の部「たかのす風土館」で、理科研究・社会科研究発表会が鷹巣小学校で行われ、町内7つの小学校と中学校2校の児童生徒が、それぞれ個性と創造性豊かな発表を行いました。  
ファルコンを会場にした学芸発表の部では、来年3月卒業する小学校6年生の児童にとって今年が最後の大きなステージとなるため、どの子も踊りや合奏、そして劇の発表に一生懸命でした。その様子をご紹介します。

**学芸発表の部「パフォーマンス」(出演順)**

- 南中 全校合唱「大地讃頌」
- 南小 郷土芸能「七日市奴踊り」
- 中央小 歌と合奏「ファランドール」ほか
- 鷹巣小 太鼓演奏「鷹っこばやし」
- 西小 劇「イーハトーブの夢」
- 東小 歌と踊り「よさこいソーラン節」ほか
- 竜森小 郷土芸能「駒踊り」
- 綴子小 合奏・歌「伝えよう！日本の心」PART II
- 鷹巣中 吹奏楽「ディズニーメドレー」ほか



**西小学校**



▲西小は、宮沢賢治の生涯を紹介する劇「イーハトーブの夢」を発表。いつも農民のことを思っていた賢治の生き方をみんなで表現、大きな拍手が送られていました。



▲町内の小中学校がたかのす風土館ホールに集合。一般のお客さんと一緒に各校の発表を鑑賞しました。自分たちの出番の前はどきどきです。

**東小学校**



▲東小は、軽やかな動きで「よさこいソーラン」。会場みんなも思わず体が動き出しそうに。また、英語指導助手の外国人の先生と一緒に英語の歌にもチャレンジ。

**鷹巣小学校**



▲きりりと結んだ鉢巻とまなざし。鷹小は伝統の「鷹っこばやし」の演奏で「和」を表現。どのパートも一糸乱れずびたりと決まっていました。

# 第21回 鷹巣町産業祭 農工商の活力を一堂に

「新世紀みんなで作るふるさと鷹巣」をキャッチフレーズに、第21回鷹巣町産業祭が10月30日(土)・31日(日)の2日間、鷹巣体育館を会場に開催されました。

主会場となった体育館アリーナでは、パネルで仕切られたブースに町内の各企業・団体・事業者など各分野の出展者が勢ぞろい。また、この機会にと鷹巣・鷹高の両校や保健所、警察署なども出展、それぞれの活動をPRしていました。

サブ体育館では、地元事業者による販売コーナー。衣料品、日用品、カー用品などが特売され、お客さんの財布の紐もゆるくなっていたようです。

農産物品評会での金賞受賞者は次の方々です。  
 △水稲Ⅱ「あきたこまち」齊藤彦次郎さん(太田)  
 △野菜Ⅱ「ヤマノイモ」齊藤彦次郎さん(同)／「ホウレンソウ」成田幸子さん(太田)／「シシトウ」畠山キヌさん(七日市大畑)、津谷忍さん(坊沢上町)／「ゴボウ」齊藤彦志さん(あけぼの町)



▶大勢の人手で賑わった産業祭会場。主催は町ほか、商工会、J A、北秋田森林組合の各団体。2日間の日程で行われ、町の産業の活力を示しました。



▶農産物品評会に出品された農産物。今年は8月以来、5つの台風に襲われた影響で出品点数は、88点と例年より少なかったものの、良品ぞろいでした。



▲優れた匠の技による工芸品などが展示された鷹巣技術専門校のブース。調湿・脱臭効果で注目されている、町の特産品「珪藻土」を使った壁材の実演コーナーも関心を集めていました。



▲J A女性部は、安全な野菜を使った漬物などを販売。飛ぶように売れていました。

また、スローフード運動を推進している同女性部は、「次世代へ伝えたい鷹巣の郷土食・伝統食」として「米ぬかお焼き」や「でんぶ(ゴボウ料理)」、「かすべなます」など昔から伝わる郷土の伝統食を、実際に調理した料理を展示・紹介し、食の大切さをPRしていました。



▲企業活動を紹介するブースもいろいろ。こちらは、最新の携帯電話「FOMA」などに使われている電子部品の展示(株テー・エム・シー)。IT産業製品の一例です。



▲昭和化学工業株は「珪藻土」の特性を実験で紹介。色のついた水を珪藻土の粉末でろ過すると無色透明に。この特性(吸着性)を利用し、ろ過剤や建材が生まれます。

# 鷹巣阿仁地域合併協議会 合併申請書を県知事へ



合併申請書を西村副知事に提出した4町長

平成17年3月22日に合併して「北秋田市」を目指す鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町の4町長が、先月29日に秋田県庁を訪れ、寺田典城秋田県知事あてで合併申請書（市町の廃置分合について）を西村哲男副知事に提出しました。

4町は今年2月に鷹巣阿仁地域合併協議会（法定協議会）を立ち上げ、9月30日の第12回協議会まで合併協定項目46項目の調整内容をすべて確認し、10月19日、鷹巣町中央公民館において、寺田知事の立ち会いのもと合併調印式が行われ、4町長が合併協定書に調印。これに基づき臨時町議会が10月25日に開か

れ、市町の廃置分合についてなど合併関連議案が可決されました。

合併申請書を受け取った西村副知事は「県としてできる限りご支援させていただく。今後は12月定例県議会で議決した上で、来年1月に総務大臣へ届け出る。豊かな自然、あきた北空港を財産として活用し、夢のある地域づくりに取り組んでほしい」と述べました。

11月1日、役場3階大会議室において職員への訓示が行なわれ、岸部町長は「通常22カ月要する協議会が異例の早さで終わることができた。これも法定協委員29名の熱意と判断の早さである。それを支えてくれた職員の分科会での資料作りに感謝申し上げる。」と述べ「県から北秋田市は人と自然が豊かな地域と言われている。4町の持ついる特徴をだしあい、調和によって地域全体の発展を目指したい。職員の皆さんは今日から新市に向けた仕事をしなければならぬが、これまでの通常の住民サービスを下下させることなく、小異を捨て大同に付く理念のもと、取り組んでもらいたい。」と述べ、職員の奮起を求めました。

## 町長日誌

10/16  
31

17日（日）鷹巣小学校創立130周年記念式典に出席。

鷹巣南小学校創立130周年記念式典に出席。

19日（火）第14回鷹巣阿仁地域合併協議会に出席。

合併調印式に出席。

20日（水）第38回秋田県遺族連合会北秋田郡・大館市・鹿

角郡市戦没者遺族地方大会に出席。

20日（水）企業立地説明会「あきたリッチセミナーin T O K Y O」に出席。

21日（木）フィンランド大使夫妻主催レセプションに出席。

22日（金）第2回地域医療対策協議会に出席。

24日（日）から松音楽碑建立記念除幕式・式典・祝賀会に出席。

25日（月）平成16年第6回鷹巣町議会臨時会に出席。

26日（火）たかのす福祉公社理事と町議会福祉厚生常任委員との意見交換会に出席。

26日（火）第13回鷹巣地区土地改良区統合整備研究会に出席。

27日（水）県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会理事会・総会に出席。

28日（木）役場職員OB友の会に出席。

28日（木）秋田内陸縦貫鉄道株定例取締役会に出席。

29日（金）森吉町外四力町村病院組合正副管理者会議に出席。

30日（土）県に対する合併申請のため県庁を訪問。

30日（土）鷹巣町産業祭開会式に出席。

31日（日）鷹巣町文化祭に出席。

鷹巣町文化祭に出席。

用語の解説

- ① 一般会計と特別会計…地方公共団体の会計は、本来単一の会計によって整理されるのが理想とされていますが、実際の行政活動は広範多岐にわたっているのが現状です。そこで地方公共団体の基本的な経費を「一般会計」、特定の事業を行う場合の経費を「特別会計」として区別しています。
- ② 主な歳入項目…「地方交付税」＝歳入の中で最も大きな財源であり、国が使いみちを指定しないで交付するもの。「国庫支出金」＝国が使いみちを指定して交付するもの。「町債」＝町の借り入れ金など。「諸収入」＝各種貸付金や預託金収入。「地方譲与税」＝自動車重量譲与税、航空機燃料譲与税、地方道路譲与税として市町村へ交付されるもの。

特別会計執行状況

(単位：千円)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	1,856,443	843,584	45.4	783,758	42.2
老人保健	2,461,798	1,139,379	46.3	1,093,304	44.4
介護保険	1,690,521	804,012	47.6	684,363	40.5
介護サービス	1,262,071	618,676	49.0	670,250	53.1
簡易水道	167,810	115,762	69.0	84,507	50.4
土地取得	3	1	33.3	0	0.0
下水道事業	924,883	243,884	26.4	252,715	27.3
農業集落排水	111,404	35,881	32.2	39,070	35.1
学校給食	219,803	114,821	52.2	87,645	39.9
財産区 (坊沢・綴子・栄・七日市・沢口)	3,206	191,452	5,971.7	554	17.3
合計	8,697,942	4,107,452	47.2	3,696,166	42.5

町民の負担状況 (9月末現年度 調定額から)

直接税	町民税個人分	479,634千円	町民1人当たり (円/人) 69,787円	1世帯当たり (円/世帯) 195,326円
	町民税法人分	65,377千円		
純固定資産税	916,275千円			
軽自動車税	34,518千円			
合計	1,495,804千円			

間接税	町たばこ税	62,038千円	2,894円	8,101円
-----	-------	----------	--------	--------

(9月末 人口 21,434人、世帯数 7,658世帯)

国民健康保険税	601,811千円	70,826円	137,651円
---------	-----------	---------	----------

(9月末 加入被保険者数 8,497人、加入世帯数4,372世帯)

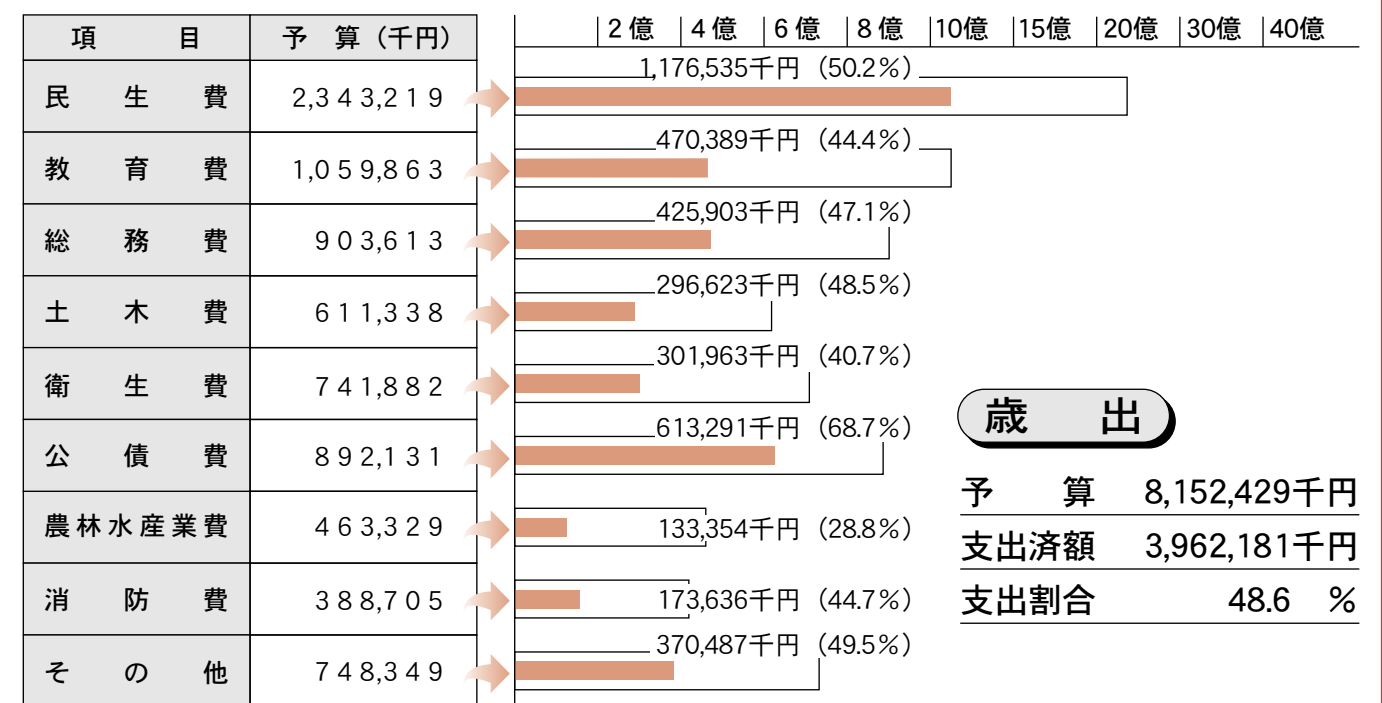
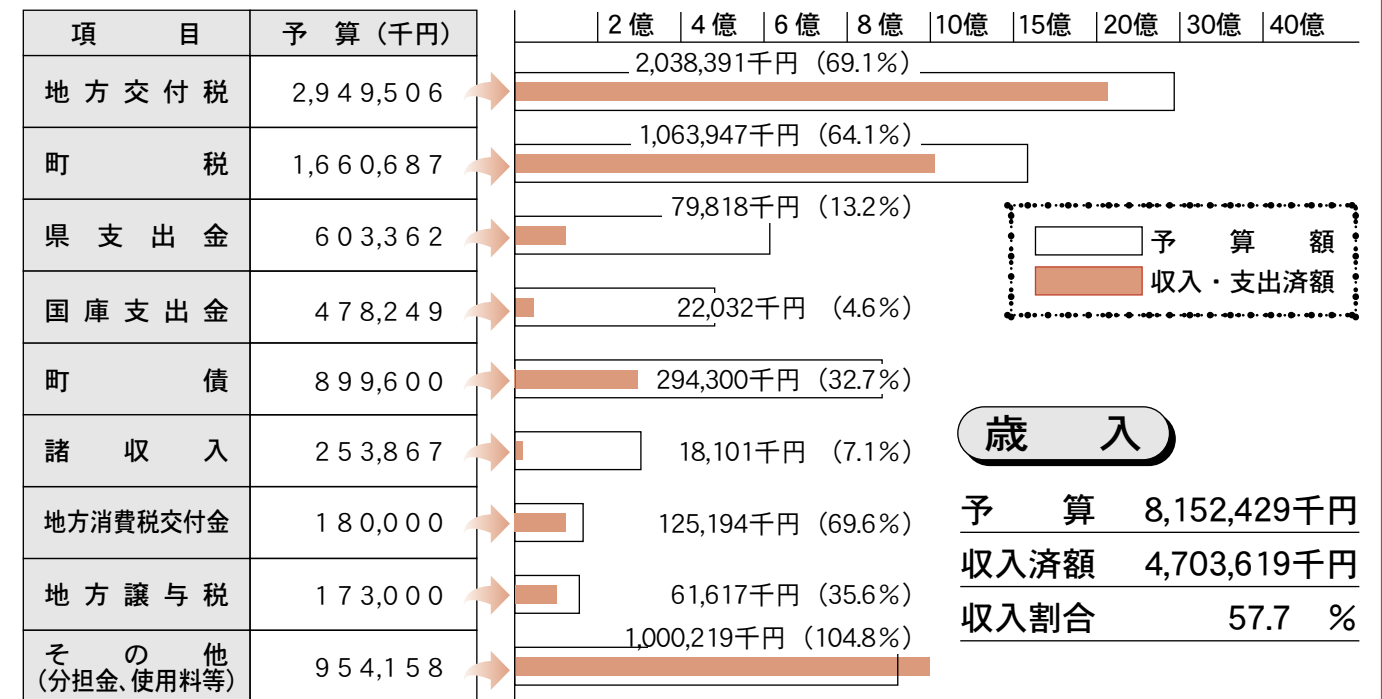
# 財政白書

## 平成16年度上半期

町民の皆さんに町の財政事情を知っていただくために、毎年2回一般会計、特別会計の執行状況が公表されています。

11月1日に平成16年度上半期(平成16年4月1日～9月30日)の結果が公表されました。収入・支出状況など町の財政事情をのぞいてみましょう。

一般会計予算執行状況





▲被災者の復旧対策として南鷹巣に町営住宅90戸が建設された。その後も徐々に整備が行われ、現在の町営住宅南鷹巣団地の元となった。



▲横町校舎時代の鷹巣中学校（現在の地域福祉センター周辺）。この辺りは大火の影響はなかったが、後に増改築が行われ、寺東から鷹小がこの校舎に移転する。

大火後の2度にわたる都市計画実施によって、町並みも一新、また、新設された米代町通りは駅前から阿仁部に通ずる主要道路となり、交通量が大きく増加しました。

しかし、当時の道路は舗装されておらず、雨の日などはぬかるみがあり、ここにできていた状態でした。

町内の主な道路がアスファルトやコンクリートで舗装されるようになったのは、昭和33年から40年頃にかけてのことです。

また、ぼ地で排水の悪いところも多く、同様に昭和40年頃にかけて町内の側溝改良もおこなわれました。

大火後、昭和30年代に入ると、官公庁以外の建物も相次いで新・改築され、昭和34年には現在の鷹ノ巣駅の駅舎が完成、また同じ年の10月には鷹巣農協市場が新築され、駅前が賑わいました。

30年代の町の主な建物を年表から拾ってみると、鷹巣気象通報所（32年9月新築）、社会保険事務所

（35年5月）、統合鷹巣中学校（35年7月）、北秋中央病院（37年10月）、浄運寺（37年11月）、鷹巣営林署（同年11月改築）、鷹巣小学校横町校舎（38年8月改築）と建設が続ぎ、順調にまちづくりが進んでいるようですが、わかりやすいように、昭和30年代はテレビの時代に入ったばかりで、大火後新たにできた映画館も大勢の人で賑わっていました。（昭和30年代は、駅前の「民映」、栄町の「中央劇場」、松葉町の「東映」などがあった。）



▲大火後、復旧しつつある住吉町通り（上）と現在（右）。上の写真は、成田喜八町長と当時の町議会議員らによる復旧状況の視察の様子。撮影年月日は記録されていないが、服装から、冬に向かって住宅の再建が急ピッチで行われていたときのものだと思います。



前号に引き続き、鷹巣の大火による復興後のようすをご紹介します。今回は、大火の翌年から昭和30年代にかけてのまちづくりの姿です。2度にわたる都市計画の実施によって街路の整備が進むと、交通量なども増加、30年代には路面舗装や排水の整備の段階に移りました。官

公庁以外の建物なども相次いで新築され、また、児童数の増加による鷹巣小学校の移転、統合鷹巣中学校の建設もこの頃のことでした。

（※このテーマについては当初2回の予定でしたが、新たな写真が見つかりましたので引き続きご紹介します。）

新・たかのすの昔っこ（昭和25年旧鷹巣町大火の記録からⅢ）



▲昭和28年7月の都市大会優勝時の写真。当時は加賀谷三郎監督（前列右から4人目）、中川篤三郎コーチ（故人、後列左端）の時代。後の建物は旧鷹巣電報電話局（現在のとしま医院）。

昭和29年には、アジア大会に出場する体操選手の実演会や全県高校バレー大会、また30年代には畜産共進会や相撲の巡業が行われた記録が残っており、イベント広場としても大活躍したようです。

鷹巣野球部もここがホームグラウンドでした。昭和26年には初の都市大会優勝、その後、町の野球ファンに見守られながら実力も高まり、全県大会の常連校になって行きます。

昭和32年、39年の全県優勝、34年の準優勝は、このグラウンドで育った球児たちによるものでした。球場は、町の財政事情から昭和35年に用地売却が決まると、その後切り売りされ、10数年ほどの間、歓声が響いた野球場としての役目を終えます。

この場所は、今の「花園町」の名前の由来になったように、もともと松林や畑が広がるのどかな一帯でしたが、当時を知る町民の関心は、「町の中心部に、よくあれだけの広い土地を確保できたものだ」と整備した頃を思い起こしていました。

## 町中心部にあった野球場 「記念グラウンド」

大火後、町にはそれまで野球場がなかったことから、現在の花園町の、旧NTT鷹巣支局付近をバックネットとして野球場が作られ（通称「記念グラウンド」）、町の野球のメッカとなりました。

当時も野球の人気は高く記念グラウンドで行われる試合は、いつも人だかりが絶えなかったそうです。プロ野球のチームも訪れ、ジャイアンツや阪神タイガースの2軍のゲームが行われました。後にプロレスラーに転身した巨人軍の投手・馬場正平選手（ジャイアント馬場）の姿もありました。

同じように人気の高かった六大学のチームもここで試合をしています。レフト側にホームランを放った立教大学の選手は、打ったボールがぶつかって割れた中央病院の病棟の窓のあたりに、しばらく名前が貼られていた、というエピソードもあります。



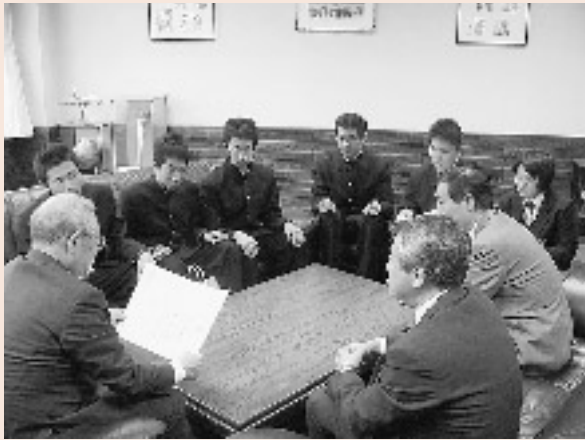
▲外野とバックネット方向から撮影した記念グラウンドの合成写真。外野フェンスもなくレフト側のホームランはよく中央病院の病棟にぶつかった。

## 鷹農が各競技で優秀賞

### 学校農業クラブ全国大会

神奈川県で10月20日開催された「第55回日本学校農業クラブ全国大会」で、鷹巣農林高校が3種目で優秀賞を獲得、11月1日、岸部町長に結果の報告に訪れました。

この大会は、全国の農業高校の生徒が測量や情報処理の技術を競うもので、鷹巣農林高校は長岐広之君、水戸幸太君、吉田孝之君、齋藤優輝君の4人（土木科3年）のチームで臨んだ「平板測量競技」、佐藤悠輔君（農業科学科1年）が出場した「農業鑑定競技」の農業コース、北林朋美さん（同科1年）が出場した畜産コースの3種目でいずれも高い得点を上げ、見事優秀賞に輝いたものです。



結果の報告に訪れた鷹巣農林高校の生徒たち



県知事表彰を受けられた伊東さん（右）と田村さん（左）

## 女性2名が知事表彰

### 16年度県統計功労者表彰

統計調査での功績により、秋田県知事表彰を受けた2名の方が、11月8日（月）、岸部町長を訪れ表彰の報告を行いました。

表彰されたのは、伊東百利子さん（高村岱・55歳）と田村久美子さん（舟見町・44歳）。お二人は、長年にわたって国勢調査や商業統計調査などの調査員を続けられ、国や自治体の政策立案のもととなる指標づくりに貢献されたことが評価されたものです。

岸部町長は「町民からの信頼があつての表彰。地道な職務に長年ご協力いただき本当に感謝しています。」と労をねぎらいました。

## 芸能でも女性パワー

### 文化祭協賛・第25回婦人芸能祭

たかのす風土館で11月7日（日）、鷹巣町婦人団体連絡協議会（中嶋喜代会長）主催による婦人芸能祭が開催され、構成団体の芸達者による踊りや寸劇など多彩な出し物が演じられました。

芸能祭は「ふるさと踊りと餅つき祭り」や中央公園へのあじさいの植樹と並ぶ同協議会の三大事業の一つで、協議会発足以来25年にわたって続いているものです。

この日は、ふるさと子ども太鼓と婦団連会員による「お米さんありがとう音頭」と「鷹巣音頭」でオープニングを飾り、続いて各団体の出し物が次々に演じられていました。



各地区の会長が出演した「白鷹艶姿八人衆物語」





スポーツ

☎62-3800

- 11・15（月）～19（金）第34回町民バレーボール大会  
鷹巣体育館
- 12・4（土）～5日（日）秋田県高校新人剣道大会  
鷹巣体育館
- 11（土）東北高校強化ソフトテニス大会  
鷹巣体育館

●日程変更のお知らせ

前号でお知らせした11月11日～13日までの鷹巣町バスケットボール大会は、11月25日（木）から27日（土）に変更となります。

年越しそばをあなたの手で作ってみませんか  
**手打ちそばづくり講習会**

- 日 時 12月9日（木）10:00～13:00
- 場 所 鷹巣町中央公民館 調理室
- 講 師 大館市中山そばの会
- 材料代 700円
- 対 象 鷹巣町民一般
- 持 参 エプロン・筆記用具
- 定 員 24名



※受付期間は11月18日（木）午前8時30分から11月30日（火）まで。申し込み者多数の場合は抽選とします。

◎申し込み・お問い合わせ

鷹巣町中央公民館 ☎62-1130

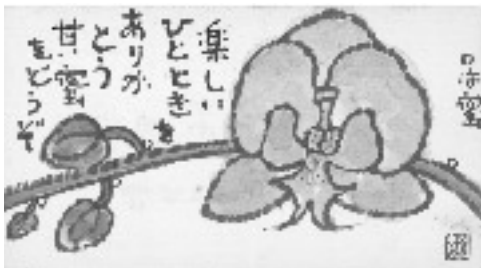
生涯学習奨励講座 ～へたでいいへたがいい～  
**「心を届ける絵手紙」教室**

今年も残り少なくなってきました。  
年賀状に一筆いかがですか。

- 日 時 11月29日（月）・12月7日（火）  
12月14日（火）・12月21日（火） 全4回  
18:30～20:30
- 場 所 鷹巣町中央公民館 研修室
- 募 集 20人
- 申込期限 11月24日（水）

◎申し込み・お問い合わせ

生涯学習振興課 ☎62-1111



ファルコン

☎62-3311

- 11・20（土）おはなしでてこい 14:00～
- 21（日）秋田声楽研究会第21回定期公演 14:00～  
前売券：一般3,000円 学生2,000円  
当日券：一般3,500円 学生2,500円
- 23（火）第14回鷹巣祇園太鼓審査会 13:00～
- 27（土）民謡民舞チャリティーショー 12:00～  
入場料 1,000円
- 28（日）カワイピアノ教室発表会  
①10:00～ ②13:30～
- 12・5（日）鷹巣ばやし普及会定期演奏会 13:30～
- 11（土）映画「ポケモン」ほか  
入場料：一般1,500円（割引1,200円）  
高校1,200円（割引1,000円）  
幼小1,000円（割引800円）  
①10:00～ ②13:30～
- 12（日）映画「ポケモン」ほか  
入場料・上映時間は11日に同じ



中央公民館

☎62-1130

【11月のロビー展】町内小学校図画作品展

- 11・20（土）「史談会」文化祭協賛行事  
「消えた学校の歴史を語る」  
13:30～15:30
- 21（日）～23（火）第36回鷹巣絵画クラブ展  
9:00～17:00（23日は16:00まで）
- 12・5（日）平成16年度 公民館まつり  
～みんなで広げよう人の和から地域の輪へ～  
9:40～14:40
- 9（木）中央公民館公開講座  
手打ちそばづくり講習会 10:30～13:00
- 11（土）中央公民館講座「トライあぐる」  
◆クリスマスツリーと正月かざり作り  
9:00～12:00

**平成16年度秋田県地価要覧**

秋田県では、国土利用計画法に基づいて、毎年7月1日現在の基準値の標準価格（一般の土地取引価格の指標等）を調査し、その結果を公表しています。この度、平成16年度版が作成されましたので閲覧を希望される方は下記までお問い合わせください。

◎閲覧希望・お問い合わせ

まちづくり政策課企画調査係 ☎62-1111

お知らせ

消火器の不適正取引に注意

最近、県内の一般家庭に消火器の販売業者が訪問し、「消防の方から依頼されたので消火器を見せてください。」「消火器が古く、効力がなくなっているので交換が必要です。」と主張し、消火器を購入したところ高額な代金を請求される事案が発生しています。

また、事業所においても契約業者を装い、同様の事案も全国的に発生しています。

消防本部では、業者に対し消火器の点検及び販売の斡旋を依頼することはありません。

◎お問い合わせ

鷹巣阿仁広域消防本部 ☎62-1119

平成16年度県民読書活動総合推進事業  
絵本の「無料配布会」開催

秋田県教育委員会では、幼児期からの読書活動推進のため、家庭の書棚で眠っている「絵本」をリサイクルし、幼稚園や保育所・児童館及び個人に提供します。下記の日程で無料配布会を行いますので、是非おいでください。

- 日時 11月18日(木)～21日(日)  
10:30～15:00まで
- 会場 鷹巣阿仁広域交流センター  
展示交流ホール
- 対象 幼稚園、保育所、児童館等の施設・機関、乳幼児をもつ家庭



◎お問い合わせ

県北地区リサイクルセンター  
☎018-887-3511  
秋田県教育庁生涯学習課社会教育班  
☎018-860-5184

お知らせ 事業承継及び創業希望者のための承継・創業塾

- 日時 11月27日(土) 10:00～17:00  
12月4日(土) 10:00～17:00
- 会場 ホテル松鶴
- 内容 開業計画書作成の基礎、実習、発表など
- 定員 10人

◎申し込み・お問い合わせ

鷹巣町商工会 ☎62-1850

お知らせ 地域のきらめき発掘支援補助事業

あそびのひろば パートII

- 日時 11月28日(日) 10:00～12:00
- 場所 鷹巣阿仁広域交流センター
- 内容 おまつりひろば、くじ、わなげ、バザー  
手作りコーナーなど
- その他 参加・材料費無料、託児無料

◎申し込み・お問い合わせ

実行委員 伊東百利子 ☎63-0134

お知らせ 参加無料

生き生き健康教室開催

- 日時 12月3日(金) 13:30～15:00

「おしっこのはなし」

現状と日常生活のこころがけについて

- 講師 北秋中央病院 泌尿器科長 佐々木 隆聖
- ※1月は、糖尿病と高血圧予防について開催します。

●会場 鷹巣町保健センター

●対象 生活習慣病予防に関心のある方

◎お問い合わせ 鷹巣町保健センター ☎62-6666

※保健センターでは乳がん検診の受付を行っています。申込期間は11月30日までです。希望される方は早目にお申し込みください。

食卓が牧場とつながります

牛海綿状脳症(BSE)のまん延防止と牛肉への信頼確保を図るため、12月から「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法」(通称:牛肉トレーサビリティ法)が施行されます。これにより、国産牛肉を販売する場合、個体識別番号の表示と帳簿の備え付けが義務付けられます。

●個体識別番号を表示

国内で飼育された牛の生肉には、牛の個体識別番号が表示されます。個体識別番号により、その牛がいつ・どこで生まれ、育てられ、食肉処理されたかや、品種などが確認できます。



いつ・どこで生まれ



食肉処理の方法は



●確認するには

独立行政法人「家畜改良センター」のホームページにアクセスし、お店で表示されている牛の個体識別番号を入力することで、その牛の情報がみれます。

◇パソコンからは<http://www.nlbc.go.jp>

◇携帯電話からは<http://www.id.nlbc.go.jp/mobile/>

◎お問い合わせ

秋田農政事務所 ☎018-862-5614

## 慶弔だより

10月16日～31日届出分一部敬称略



お誕生おめでとう  
ございます

- 村上海都ちゃん(純悟美幸)長男 掛 泥
- 佐藤美柚ちゃん(裕幸淳子)長女 脇 神
- 三澤輝大ちゃん(真人みどり)二男 旭 町
- 石田凌士ちゃん(貴広直美)二男 深 関
- 佐々木彩葉ちゃん(臣孝亜希子)長女 花 園 町
- 岩谷尚ちゃん(政崇紀子)長男 摩 当

おくやみ申し上げます

- 佐藤貞夫さん(71歳) 深 沢
- 津谷仁三郎さん(92歳) 旭 町
- 浅村ハキヨさん(92歳) 向黒沢
- 高橋ナツさん(68歳) 藤 株
- 長崎聖悦さん(54歳) 新屋敷町
- 工藤賢造さん(73歳) 小 田
- 高坂次郎さん(84歳) 相善町
- 中村忠男さん(77歳) 堂ヶ岱
- 佐藤キサ子さん(62歳) 西陣場岱
- 畠山タネさん(92歳) 三ノ渡
- 細田章さん(52歳) 松葉町
- 高橋永太郎さん(92歳) 綴子上町

### 人口と世帯数

10月31日現在

住民基本台帳による	前月比
総人口	21,401人 (33人減)
男	10,142人 (17人減)
女	11,259人 (16人減)
出生	12人 転入 27人
死亡	26人 転出 46人
世帯数	7,649世帯 (9世帯減)

## 税の納期限

固定資産税 第4期  
国民健康保険税 第6期

12月27日まで

## 警察組織の再編が始まります

平成17年4月1日より、鷹巣警察署と森吉警察署の統合をはじめ、管内の警察組織の再編が実施される予定ですので、お知らせいたします。

県警察では、警察署、交番及び駐在所を含めた組織機構の再編整備を行い、全県的に機動力を駆使したパトロール活動を増強するなど、県警察全体の警察力強化を図ります。

- 警察署の再編整備
- 交番・駐在所の再編整備
- 地域安全ネットワークの構築

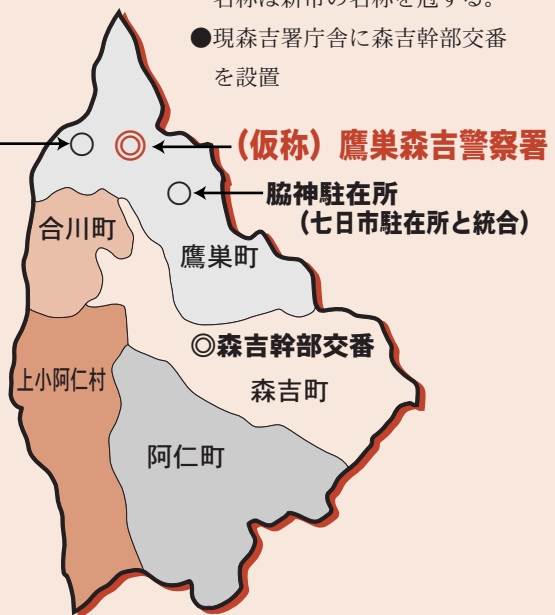
### 【鷹巣署と森吉署を統合】

- 庁舎は当面、鷹巣署を使用。名称は新市の名称を冠する。
- 現森吉署庁舎に森吉幹部交番を設置

### 鷹巣警察署の再編整備

#### 【駐在所の統合】

- 坊沢駐在所と前山駐在所を統合、統合後の駐在所施設は坊沢駐在所を使用
- 脇神駐在所と七日市駐在所を統合、統合後の駐在所施設は脇神駐在所を使用



## 夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30～9:00)

日 曜	医 療 機 関 名	電話番号
16 火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
17 水	北秋中央病院	62-1455
18 木	毛利整形外科クリニック	69-5300
19 金	津谷内科	62-2261
20 土	遠藤クリニック	63-0515
21 日	たむら内科クリニック	63-2700
22 月	うえだクリニック	60-1055
23 火	奈良医院	62-1146
24 水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
25 木	佐藤外科消化器科医院	62-1420
26 金	藤原医院	62-2882
27 土	佐々木産婦人科医院	63-0105
28 日	としま医院	62-1267
29 月	盛岡外科医院	62-1101
30 火	戸嶋産婦人科医院	62-1123

○ 応急の診察を要する患者。  
○ 往診はしておりません。  
○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

# 12月5日(日)

9:40~14:30

テーマ

鷹巣町中央公民館

「みんなで広げよう人の和から地域の輪へ」

## 平成16年度「公民館まつり」

### 開催行事

9:40~

### 発表

10:00~11:00



### 演示

11:00~12:00



### 昼食

12:00~13:00

### 講演

13:00~14:30

「日独スポーツ少年団同時交流日本派遣団員として学んだこと」(今泉在住大館桂高校3年)  
 「犬も家族の一員(ドックラバーズ的一年間)」  
 「鷹巣町の文化財について」  
 (鷹巣町文化遺産保存会)

成田 恵

千葉 久雄

照内 捷二



- ①大正琴演奏
- ②踊り
- ③唱歌
- ④バレエ発表

岡田流大正琴  
 綴子公民館講座  
 唱歌を歌う自主講座  
 藤嶋尚子バレエスタジオ



演 題 「忠臣蔵の真相」  
 講 師 映画評論家 小 松 宰 氏

### 展 示

・「郷土資料展示」・・・研修室

★わたあめコーナーなど・・・ロビー

### ◎お問い合わせ参加申し込み

どなたでもお気軽に・・・

◆昼食代 500円

申し込み書にご記入のうえ、11月22日(月)まで、現金を添えて鷹巣町中央公民館(☎62-1130)へお申し込みください。※申し込み書は中央公民館にあります。

主催：鷹巣町生涯学習推進本部・鷹巣町教育委員会・鷹巣町中央公民館各地区公民館